

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 18 年 5 月 11 日 (2006.5.11)

【公開番号】特開 2005-244757 (P2005-244757A)
 【公開日】平成 17 年 9 月 8 日 (2005.9.8)
 【年通号数】公開・登録公報 2005-035
 【出願番号】特願 2004-53789 (P2004-53789)
 【国際特許分類】

H 0 4 L 12/28 (2006.01)

H 0 4 Q 7/38 (2006.01)

【F I】

H 0 4 L 12/28 3 0 0 M

H 0 4 B 7/26 1 0 9 S

【手続補正書】
 【提出日】平成 18 年 3 月 15 日 (2006.3.15)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】請求項 1
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【請求項 1】

所定の無線通信規格による無線通信機能を有する第 1 の無線端末と、この第 1 の無線端末との間で無線通信する第 2 の無線端末とを備え、前記第 1 および第 2 の無線端末が前記所定の無線通信規格において各無線端末に固有に設定された絶対識別情報に基づいて無線通信する通信システムにおいて、

前記第 1 の無線端末は、

当該無線端末の製造者もしくは使用者により局所ネットワーク内で任意に設定される局所識別情報、および自局を識別するために前記所定の無線通信規格において固有に設定された絶対識別情報に対応付けて記憶する記憶手段を備え、

前記第 2 の無線端末は、通信対象端末を探索するための探索信号を送信可能に構成されると共に、

前記第 1 の無線端末は、前記第 2 の無線端末から前記探索信号を受信すると自局に付与され前記記憶手段に記憶された局所識別情報および絶対識別情報を含む応答信号を当該第 2 の無線端末に送信するように構成され、

前記第 2 の無線端末は、前記第 1 の無線端末により送信された応答信号を前記無線通信機能により受信すると、受信した応答信号に含まれる局所識別情報が妥当性を有するか否かを判定し、当該妥当性を有していることが判定されたことを条件として、当該局所識別情報に対応した絶対識別情報に基づいて当該絶対識別情報が送信された第 1 の無線端末に通信確立要求することを特徴とする通信システム。